

**平成28年度 事務事業評価シート**

事業の概要	事務事業名	総合計画推進事業						担当部	市長公室		
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	秘書政策課			
	事業期間	平成23年度		～	平成31年度以降		担当係	市政戦略係			
	総合計画 新基本計画	施策等									
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	2	項	1	目	2	大	5	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的	何・誰を対象に	小牧市民及び小牧市職員を対象に								
		どの様な状態にするのか	小牧市の総合計画に関する認知度を高め、計画を推進する。								
	内容(手段) 目的達成のため どのような事業 を実施したか	<p>◆平成27年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査委託 平成26年度よりスタートした第6次小牧市総合計画新基本計画に掲げる指標の進捗管理として、市民3,000人および児童生徒約3,000人に対し、アンケート調査を行った。 対象者・・・18歳以上の市民3,000人、市内小学校5年生および市内中学校2年生約3,000人 抽出方法・・・無作為抽出(市民)、全数調査(児童生徒) 調査期間・・・平成27年4月13日～平成27年5月13日(市民)、平成27年4月14日～平成27年5月17日(児童生徒) 回収率・・・51.3%(市民)、97.7%(児童生徒)</li> <li>・第6次小牧市総合計画新基本計画に関する職員アンケート 課長以下の職員に対し、総合計画と地域ブランドの認知度等に関するアンケート調査を行った。 対象者・・・課長級以下の全職員(ただし、行政(二)職、医療職、消防本部以外の消防職、副園長以下の保育職を除く) 調査期間・・・平成28年4月4日～平成28年4月26日 回収率・・・90.1%</li> <li>・新基本計画(概要版)印刷 平成26年度よりスタートした第6次小牧市総合計画新基本計画書の概要版について、指標の基準値の追加や、分野別計画編に位置づけられた事業内容の修正等、必要な時点修正を行い、第2版として増刷した。</li> </ul> <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査委託料・・・1,692,360円(支出ベース)</li> <li>・新基本計画(概要版)印刷製本費・・・868,320円(支出ベース)</li> </ul> <p>◆28年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査委託料・・・2,400,000円(予算ベース)</li> </ul>									
受益者負担	無										

			単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	7,136	0	2,560
正職員			従事者数	人	0.69	0.22	0.22	0.06
			人件費	千円	3,795	1,210	1,210	330
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
費用合計			千円	10,931	1,210	3,770	2,730	
対前年比		%		11.0	311.5	72.4		
財源	一般財源		千円	10,931	1,210	3,770	2,730	
	国・県支出金		千円	0		0	0	
	その他財源		千円	0		0	0	

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	市民意識調査の対象者数	人	目標		—	—	3,000
実績				—	—	3,000	
新基本計画書(概要版)の配布冊数	冊	目標		—	12,000	3,000	3,000
		実績		—	10,040	1,676	
績	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	市民意識調査の回収率(市民)	%	目標		—	—	60.0
実績				—	—	51.3	
職員アンケートの回収率(市民)	%	目標		—	—	90.0	90.0
		実績		—	—	78.6	
自らの業務に該当する基本施策の指標を知っている職員の割合	%	目標		—	—	100.0	100.0
		実績		—	—	71.4	

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	市民意識調査については平成27年4月から5月にかけて実施し、回収率等は以下のとおりであった。 回収数・・・1,538件(市民)、2,849件(児童生徒) 回収率・・・51.3%(市民)、97.7%(児童生徒) 職員アンケートについては平成27年4月中に実施し、回答率等は以下のとおりであった。 回収数・・・503人/640人 回収率・・・78.6% 新基本計画(概要版)については、12,000部を増刷し、平成28年5月末現在、残数10,324部				
	事業実施における課題	アンケート調査の結果を行政評価に反映させるため、アンケートの集計について、可能な限り早期に実施できるような工夫が必要になる。					
	基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献)	—					
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	市民意識調査および職員アンケートについては平成28年度についても引き続き実施する。 新基本計画(概要版)については、昨年度の在庫で対応するため、今年度は実施しない。				
	平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	総合計画の認知度の向上、市民意識調査の回収数・回収率の増加等、改善が必要な点はあるものの、新基本計画の進捗管理のため、今後も継続して実施する必要がある。					
	29年度以降の改善案	本事業は総合計画全体の進捗を管理するものであり、個別の展開方向に位置づけられるものではない。 次期総合計画において、総合計画全体の進捗状況を図るような指標を設定する必要がある。 また、各指標の現状値の改善のため、職員の総合計画に関する認知度や、自らの業務に影響のある分野別計画編の基本施策への理解を深める取組みについて検討をしていく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 市民及び職員の新基本計画の認知度を把握し、適切な進捗管理や次期総合計画の策定準備に活用すること。